

学校ホームページはこちら↓



常磐の松

【顔をあげて 胸をはって 自分の言葉で】

「つながる力、伸びる力」

校長 中村幸一郎

秋の深まりとともに、松山中学校の校庭の木々も葉を落とし、肌寒さが増して参りました。保護者の皆様、地域の皆様には日頃より本校の教育活動に深い御理解と温かい御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

11月は、本校にとって教育活動の節目となる行事が多く配されています。県が定める「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」が毎年11月上旬に実施され、学校公開や参観、地域の方々との交流を通して、学校と家庭・地域が一体となって子どもたちを育てる機会が設けられています。本校でもこの時期を契機に、道德の授業や日ごろの学びを見ていただき、保護者や地域の方々との対話を深める場を大切に設定しました。

また、職業についての理解を深める「職業人講話」や、実社会で活躍されている方々をお招きする取り組みは、生徒の進路意識を育てる重要な契機です。働くとは何か、仕事の喜びや責任、将来を見据えた学びの必要性について、実際の職業に関わる方のお話は生徒の視野を広げ、学習への動機付けにもつながります。本校でも二年生に、具体的に身近な働き方や職業(医師会病院の看護師の方々や理美容業界の美容師の方々)の多様性に触れる機会を持ちました。同時に、三年生は三者面談を実施し、具体的な進路を決定と今後の取り組み方も話し合われました。

月末(28日)には、志布志市文化会館での市音楽発表会が開催され、本校の二年生が出場いたします。音楽祭は、日々の練習の成果を発表する貴重な場であるとともに、仲間と一緒に一つの表現を作り上げる喜びや協働の力を培う機会です。舞台上で力を出し切るためには、技術面の準備だけでなく、体調管理や互いへの信頼、当日のマナーも大切になります。地域の皆様には、ぜひ当日の演奏に温かい拍手をいただき、生徒たちの挑戦を後押ししていただければ幸いです。(9時30分頃)

最後に、教育は学校だけで完結するものではありません。家庭と地域が手を携え、生徒たちの多様な可能性を伸ばすことが何よりも大切です。11月の行事を通して、松山中学校の生徒一人ひとりが「考える力」「人と関わる力」「挑戦する力」を深めていくことを期待しています。



【お願い】

- * 学期末が近づいてきております。2学期の学校評価アンケートをお願いしますので御協力ください。詳細は後日まなびポケット等でお知らせします。
- * 12月も学級PTA、人権教室、校内駅伝大会、門松作り等保護者の皆様に御参加いただきたい行事が沢山あります。お忙しいとは存じますがどうぞ御来校いただきますよう、お願いします。

文化発表会・芸術鑑賞会・給食試食会・心の教育の日
～沢山の方の御来校ありがとうございました。～

◆ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

文化発表会

生徒たちはこの日のために練習してきた合唱や創り上げてきた構成劇、総合的な学習の時間に調べたことや学んだことをクイズ等交えるなどして工夫して発表しました。3年生にとっては最後の文化発表会。進路選択をテーマにした構成劇を見事に演じ上げました。また、2年生も1学期に行った修学旅行での平和学習をテーマにして戦争の恐ろしさや平和の尊さについて熱演しながら訴えていました。1年生にとっては初めての文化発表会。総合的な学習の時間に学んだことや体験したことをもとに工夫を凝らした発表が出来ました。

芸術鑑賞会

郷土の音楽を楽しむということで、今年度は芸術鑑賞会を行いました。奄美の民謡を唄者である講師の先生をお招きして聞き入りました。また後半は生徒たちも楽器を奏でたり、皆で立ち上がって踊ったり、かけ声をかけたり、歌ったりして楽しそうにしていました。なかなか聴く機会もない民謡や三味線や太鼓の調べに包まれた大変貴重な時間でした。

給食試食会

文化発表会後の給食時間は保護者の方に給食試食会に参加していただきました。栄養教諭が献立の説明は日頃の給食にまつわる生徒の実態、御家庭でも理解してほしい中学生に必要な栄養やおすすめの献立などを話題に講話を行いながら和気藹々とした試食会になりました。御参加いただいた方々、ありがとうございました。

心の教育の日

11月6日は、全学年が道徳の授業を行う心の教育の日でした。本校の道徳はローテーション道徳というかたちで、担任だけでなく学年の職員が全員交代で授業を行います。教師一人一人が生徒と向き合い、それぞれの持ち味で「生徒主体」の「考え議論する道徳」を目指して授業作りに励んでいます。地域の方々に授業を見ていただき、以下のような感想をいただきました。

学年	実施授業の教材名（道徳的内容項目）
1年	人のふりみて（思いやり 感謝）
2年	いのちを見つめて（生命の尊さ）
3年	世界を動かした瞳（より良く生きる喜び）

〔参観者の感想（一部抜粋）〕

- ・「ありがとう」の大切さと今後「ありがとう」を伝えられていない人にどう対応するかを考えさせられる良い授業でした。
- ・道徳の授業、おもしろかったです。人間として最も大切な部分なので大事にしてほしいです。
- ・授業者が最後に幸せの定義を通していじめの撲滅を訴えていた。正解のない授業だからこそ道徳の授業の必要性を感じた。

御来校いただいた皆様、ありがとうございました。

【12月の主な行事予定】

- 1日（月）駅伝チーム編成 職員会議
- 2日（火）県下一周駅伝選手による走り方教室
- 3日（水）全校集会
- 5日（金）第2回学校保健委員会 1, 2年 PTA 1, 2年授業参観
- 6日（土）県 PTA 活動研究委嘱公開（錦江町）
- 7日（日）ANYTHING GOES FESTIVAL（市文化会館）
- 10日（水）校内駅伝大会（午後）
- 11日（木）食に関する学習（1年）
- 13日（土）土曜授業 2年生キャリア教育 PTA 生活ふれあい部門松づくり
- 17日（水）人権教室
- 18日（木）医薬品の正しい使い方講話（3年）
- 19日（金）生徒会専門部会・代議委員会（放課後）
- 24日（水）終業式 職員会議
- 25日（木）志学教室
- 26日（金）県いじめ問題子どもサミット 仕事納め
- 12月27日（土）～令和8年1月4日（日）年末年始休業
- ★ 3学期の始業式は1月8日（木）（弁当持参）

キャリア教育～職業人講話～

17日（月）、曾於医師会立病院から看護部長・牧之瀬さんと前園さんにお越しいただき、看護職の現状を語っていただいたり、聴診器で心臓の音を聴く体験をさせていただいたりしました。これまで全く看護師という職業に興味を抱いていなかった生徒が「看護師も1つの進路として考えたい。」と感想を記すほどのインパクトを与えました。

今年度は、他にも理・美容師の方、自衛隊の方の話を聴いたり体験活動をしたりします。進路選択に役立ててくれることを期待します。



ボランティアに武者行列に松中生が活躍！

◆やっちく秋の陣祭り◆

毎年部活動生が中心となり、祭りを盛り上げるお手伝いをしています。今年も鉄砲隊や長刀隊、各アトラクション等の受付や売店のお手伝い、若武者として生徒会長が口上を述べるなどあちこちで松山中の生徒が地域のために一生懸命活動する姿が見られました。来年度も松山中生が郷土の行事のために協力する姿を見続けたいものです。

